

8－4 鳥取県における温泉水変化（2025 年 11 月～2026 年 4 月）

Temporal Variation in the hot spring water in the Tottori Prefecture, Japan (November 2025 – April 2026)

鳥取大学工学部・産業技術総合研究所

Faculty of Engineering, Tottori Univ. and Geological Survey of Japan, AIST.

1. はじめに

鳥取県・島根県・岡山県は温泉が多く、その所在も地震活動と関連していると考えられる。この地方の特徴を生かし、国際ロータリー第 2690 地区、鳥取県西部地震義援金事業の一環として、温泉水観測網を山陰地方（鳥取県西部地震周辺及び鳥取県東部・岡山県北部地域）に整備し、地震活動と温泉水変化との関連を調べている。

2. 観測

現在観測を行っている地点は 2 点である（第 1 図）。観測方法としては、温泉井に水位計や温度計（分解能：1/100℃）を設置し、測定値をデータロガーに収録、定期的に現地集録して、鳥取大学工学部でデータ処理し、温泉データと地震データ等との比較により関係を調べる。解析の結果は、速報として観測センターのホームページで公開している（<https://onsen-network.tank.jp/>）。2020 年秋から新しい URL へ変更した。

水位・水温の測定インターバルは 10 秒で 1 分間の平均値を記録している。鳥取温泉の温度センサーは、事前の温度検層により、最も温度変化の大きい位置（深さ 175m）に設置している。なお、湯谷温泉（第 1 図の 6）では 2012 年度から、鳥取温泉では 2016 年 6 月からデータをテレメーター集録から現地集録に切り替えている。岩井温泉の観測は 2025 年 8 月 29 日に終了したため、掲載を終了した。湯谷温泉では、2025 年 8 月 20 日から 11 月 5 日まで観測機器の問題にて欠測となった。

3. 結果（第 2 図）

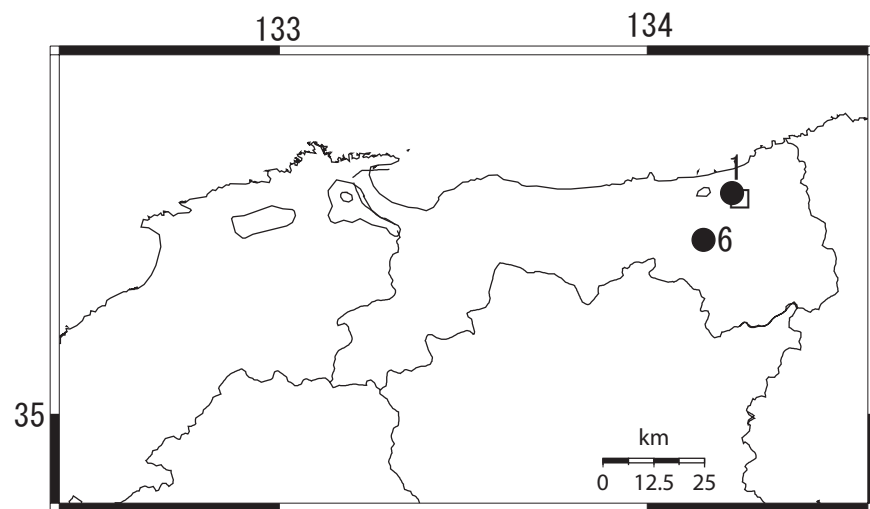
結果（原則として 1 時間値）を第 2 図に示す。気圧や気温の記録は、鳥取の気象台の測定値を用いている。

2025 年 11 月～2026 年 4 月の間に、第 1 図の範囲内（北緯 34.8～35.8 度、東経 132.4～134.6 度）で深さ 30km 以浅で M4 以上の地震は、2026 年 1 月 6 日の島根県東部の地震（M6.4, M4.2, M5.1, M5.5）、2026 年 1 月 7 日の島根県東部の地震（M4.1）である。それ以外に観測点周辺に震度 2 以上の揺れをもたらした地震はなかった。

2026 年 1 月 6 日の島根県東部の地震（M6.4）の後、鳥取温泉は水位上昇、湯谷温泉の水温は一旦低下した後に大きく上昇した。

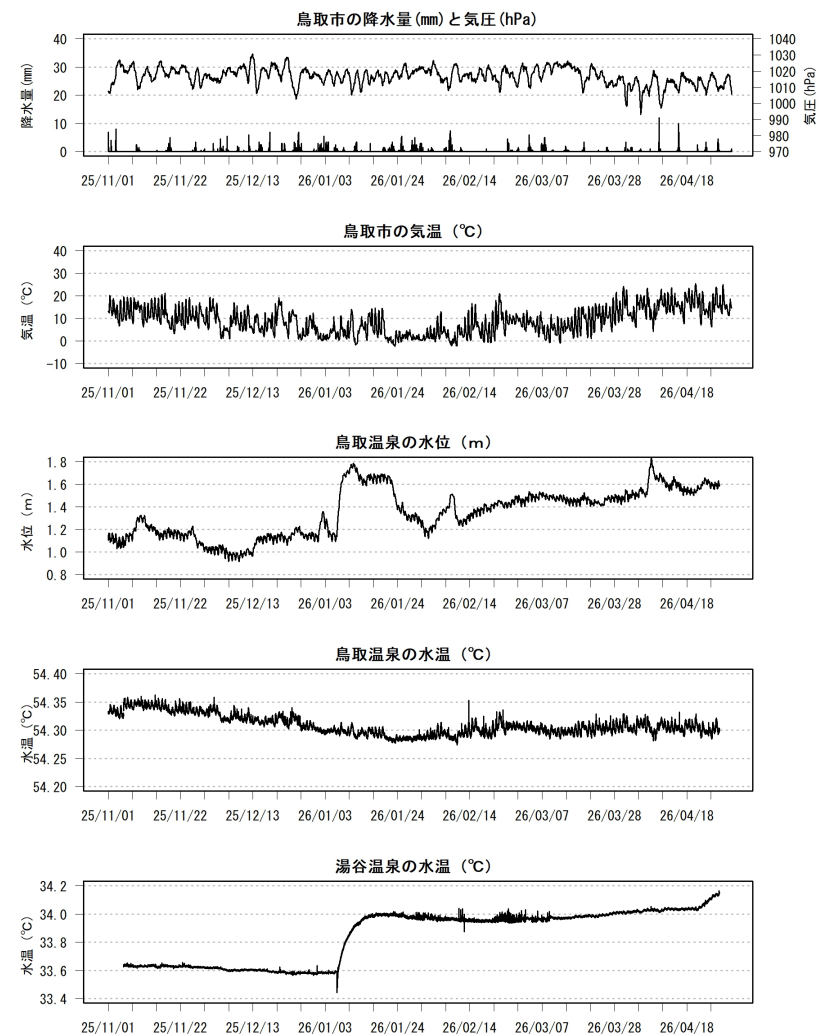
2026 年 4 月 20 日の三陸沖の地震（M7.7）の後、湯谷温泉の水温は上昇した。

（野口 竜也・香川 敬生・西田 良平・北川 有一）



第1図 鳥取气象台 (□) と温泉水観測点 (●) の分布. 1: 鳥取温泉, 6: 湯谷温泉

Fig. 1 Location of Tottori Local Meteorological Observatory (□) and hot spring water observation stations (●). 1:Tottori, 6:Yudani.



第2図 鳥取温泉 (第1図の1)・湯谷温泉 (6) の2025年11月～2026年4月における観測結果.

Fig. 2 Observation results at Tottori (1) and Yudani (6) from November 2025 to April 2026.